あ花涙1 まえわよ は もてれり 僕帰少白な のら女いし 君 雪 霧故よ あ霧故ののか うののかち夜中な (1)

い消 心ぬよ

0 でに生きてる君よりの生角の少女の少女の少女の少女のからない。

2

あ散残 5 る わ も逢れにお 僕い少しも のた女花か 心やよかげ 儚 抱 (it いだきはすれど かな) い夢か

ま目  $\bigcirc$ のうちに生きてる君よ命をかけても霧の中の少女

3

いおあこ 霧 ま呉わ は  $\mathcal{O}$ れ少女! も僕の心の くれ答えて よをる 呼淚 びは  $\bigcirc$ うちに生きてる君よ 「愛しています」との中の少女の更けるとあふる 中 あ

消 雾 君 涙 うちに生きてる君よ 花 あ あ え 故 よ は よ わ (T)  $\bigcirc$ 夜 れ 中 か 5 (V) 僕 Á な 帰 少 な (T) 少女 街 5 女 め 角 よ

抱 残るおもかげ 2 (いだ) きはすれど

儚(gha)い夢か散りにし花か

霧の中の少女あれれ少女よ

命をかけても一目逢いたや

うちに生きてる君よ

いまも

僕

## お 呉 呼 涙 はあふ の中の少女 Ď 夜も君を 濃くなる $\leq$ れ答えて つ 更

うちに生きてる君よ

愛

います
\_